

令和6年10月4日 愛媛県立伊予農業高等学校図書委員会発行
編集担当:33R 田中 雄也・平野 巧馬

10月 October ライト・ニュース10月号

朝夕は涼しくなりましたが、日中は相変わらず真夏日が続いています。でも、伊予農産の梨や栗を味わい、稲刈りの終わった田んぼを見るにつけ、秋は確実にやってきているのだと感ずることができます。少し涼しくなった、澄んだ空気を胸いっぱい吸い込むと、なんだかエネルギーが満ちてきて、色々なことに挑戦してみたくくなりますね。3年生は就職や入試が本格化を迎え、1・2年生は、勉強や部活動が充実してくる時期です。

さて、秋といえば、「読書の秋」。読書週間が10月27日(日)から始まります。さわやかな朝読書の時間や授業の前、秋の夜長は、本を読むにはぴったりです。心を整えて、静かに本と向き合ってみませんか。



第78回読書週間:10月27日(日)~11月9日(土)
標語:『この一行に逢いにきた』

読書週間の歴史「読書推進運動協議会 HP より」



終戦まもない1947年(昭和22)年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回『読書週間』が開催されました。そのときの反響はすばらしく、翌年の第2回からは期間も10月27日~11月9日(文化の日を中心にした2週間)と定められ、この運動は全国に広がっていきました。

そして『読書週間』は、日本の国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民の国」になりました。

いま、電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。しかし、その使い手が人間であるかぎり、その本体の人間性を育て、かたちづくるのに、「本」が重要な役割を果たすことは変わりありません。

暮らしのスタイルに、人生設計のなかに、新しい感覚での「本とのつきあい方」をとりいれていきませんか。



図書委員会主催の Event 情報 ☆Don't miss it!☆

Event その1 ビブリオバトル伊予農チャンプ本決定戦

★日時: 10月15日(火) 15:55~16:30予定 (各種委員会の時間ですが、一般の参加大歓迎!)
★場所: 図書館
★学年代表選を勝ち抜いた6名による、伊予農チャンプ本決定戦です。各学年代表は、12R 酒井さん、16R 布さん、25R 高橋さん、26R 森野さん、31R 藤澤さん、32R 浅野さん です。生徒のみなさん、先生方の御参加、お待ちしております!!

Event その2 紙面 de ビブリオバトル@農業祭!

★日時: 11月9日(土) 農業祭 9:30~12:30
★場所: 武道場(図書委員会の展示場所)
★図書委員による「おすすめ本」ポスターを見て、「一番読みたい!」と思った一冊に投票してもらい、「紙面 de ビブリオバトルチャンプ本」を決定するイベントです。投票してくれた、先着100名にフェアトレードチョコレートを進呈します!こちらもお待ちはしています!!



図書委員おすすめ本!「読書の秋に読みたい本」

★ 33R 田中 雄也 さん おすすめ★

『秋の牢獄』 恒川 光太郎/著

★ 一日を何度も繰り返す女子高生、移動する古屋敷から一人出られなくなった青年、能力者として育てられた、幻影を操る少女の物語。

『錦繡』 宮本 輝/著

★ 愛し合いながらも離婚した二人が、紅葉に染まる蔵王で10年ぶりに再会する。

★ 33R 平野 巧馬 さん おすすめ★

『のび太という生きかた』 横山 泰行/著

★ のび太の性格から、生き方を学ぶ本です。

『神様のカルテ』 夏川 草介/著

★ 医者のある方に葛藤する地方の医者の話です。



こちらもオススメ!



NHK 大河ドラマ『光る君へ』では、主人公の紫式部(ドラマの中では「藤式部とうしきぶ」)が『源氏物語』の執筆を始め、ドラマはいよいよ佳境を迎えています。

本校の図書館には、『源氏物語』を漫画化した『あさきゆめみし*』(大和和紀/講談社コミックス mimi/全13巻)や、現代語訳、関連本があります。

興味を持った人はぜひ手に取ってみてくださいね。

*漫画本の貸出は1日のみです。

